

平成 28 年度自己点検評価報告について

大学の使命・目的及び教育目的を達成するためには、そのための中長期的な全体計画を策定し、計画の実施に必要な環境・条件を整えるとともに、計画に沿って事業の執行を管理して行かなければなりません。また、事業執行の状況を適時に点検・評価し、その結果を改善につなげていくことが重要です。

平成 28 年度の自己点検評価にあたっては、平成 27 年度に受審した日本高等評価機構の実施基準および改善事項に基づき、適切な財務運営の確立を図るとともに、達成度を検証いたしました。

については、基準 1. 使命・目的等（領域：使命・目的、教育目的）、基準 2. 学修と教授（領域：学生受け入れ、教育内容・方法、学修及び授業の支援、学修評価、教員配置等、基準 3. 経営・管理と財務（領域：経営の規律、理事会、ガバナンス、執行体制、財務基盤と収支、会計）、基準 4. 自己点検・評価（領域：自己点検・評価の適切性、誠実性、有効性、の分析と取組状況報告を中心に、年間 3 回の自己点検・評価委員会を開催し、審議を行いました。

このように各基準ごとの実施状況の最終報告書を精査検証した上で、平成 28 年度の評価を取りまとめました。

自己点検・評価委員長